

平成 26 年度いなか浜における仔ガメふ化期の 利用適正化業務（環境省 MW 事業）結果報告

1. 事業実施団体

屋久島町永田区

2. 事業内容

場所：いなか浜の 2 ヶ所（ハッピー横、観察小屋横）

期間：8 月 1 日～8 月 31 日（30 日間）

時間：19:30～22:30（3 時間）

人数：2 名程度

3. 結果

1) 利用者の動向

- ・利用者数は 1,844 人（ハッピー横：1,433 人、観察小屋横：411 人）。
- ・平成 24 年度に比べて増加したが、平成 25 度に比べて減少した（H24：1,673 人、H25：2,089 人）。
- ・うみがめ館が夜間臨時開館している 20:00～21:30 の利用者が 77%を占めた。
- ・20:00 以前は全体の 14%が利用。
- ・ガイドツアー等の団体客による利用が 19 組いた（合計 443 人）。
- ・宮浦小学校の児童を中心とする団体が 1 組（32 人）いた。
- ・個人の利用者数は 484 人（うち観光客 478 人、永田区民 5 人、他屋久島町民 1 人）いた。

2) 観察ルール等の説明

- ・説明回数は 87 回（ハッピー横：40 回、観察小屋横：47 回）。
- ・説明人数は 217 人（ハッピー横：86 人、観察小屋横：131 人）。
- ・過年度に比べ減少（H23：134 回／383 人、H24：230 回／566 人、H25：89 回／237 人）。

3) 不適切な利用

- ・不適切な利用の回数は 1 回、人数は 2 人。
- ・過年度に比べて減少（H24：16 回／48 人、H25：8 回／21 人）。

4) 特記事項

- ・観察ルールは広く周知されており、利用者の理解と協力は得られている。
- ・不適切な利用は減少し、利用者全体に占める割合も非常に小さい。
- ・1 ヶ月間で例年 2,000 名程度の利用者がいることから、仔ガメ観察の関心は高いといえる。
- ・うみがめ館による夜間臨時開館の時間帯より前（20:00 以前）の利用が全体の 14%を占めていることから、今後更に観察ルールの普及啓発に取り組む必要がある。